

やまと通信

やまと石材がお届けする、手作り新聞

vol.190
2022.2

〔特集〕青森市・浜館小学校「町探検」

子ども目線の「お墓見学会」!? 1・2ページ

お仏壇にも乾燥注意報!

私たちの快適^{イコル} = 仏様も快適! 3ページ

NPO 法人ライフサポート青森様主催

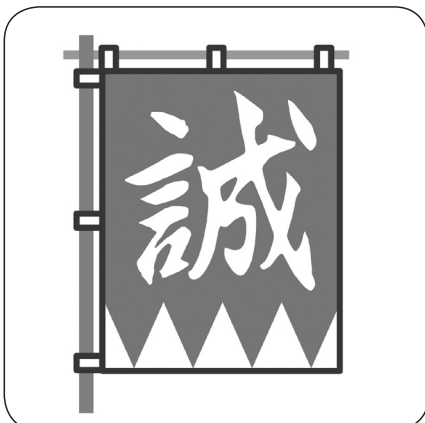
「墓じまい」のセミナー講師デビューです! 4ページ

平川市碓ヶ関の道の駅

癒しの空間「足軽足湯」! 5ページ

お客様の声 6ページ

「大切な人に贈りたい」語りつがれる絵本
良きご縁をありがとうございます 7ページ



2月27日は『新撰組の日』



ことあるごとに映画や漫画などで取り上げられる「新撰組」。ファンの方も多いのではないのでしょうか。因みに私（平田）は斎藤一を推しています。

幕末後半の京の町は、幕府派と反幕府派が激しい火花を散らし、治安が良くありませんでした。そこで、1862（文久2）年2月27日、江戸幕府により京都で結成されたのが、新撰組の前身「壬生組^{みぶ}」でした。壬生組はその後、新選組へと名を変えて活動していきます。また新撰組の日は二つあり、東京都日野市観光協会が制定した3月13日もあります。この日に正式に新撰組という名で発足したことによります。

〔特集〕青森市・浜館小学校「町探検」

子ども目線の 「お墓見学会」!?



ショールーム課 佐藤 江里子

こんにちは！ショールーム課の佐藤です。

底冷えのする日が続いております。雪かきも大変ですが、オミクロン株も気になる毎日です。雪は春になると融けていきますが、コロナウイルスの終息はまだ先のようですね。

今年も元気な町探検！

昨年の秋、青森市浜館小学校の子ども達が「町探検」でやまと石材にやって来ました。地域の仕事を見学するという授業の一環です。毎年恒例になっているとはいえ、まだコロナ感染が落ちつかない日々です。「今年は来てくれるかな～」と心配していましたが、先生からの「今回もよろしく願いします」という言葉を頂戴し、とても嬉しく思いました。



こんなにじっくりお墓を見るのは初めてかもしれません。子供ならではの視線で色々お話をしてくれました。

子ども目線の鋭いチェック

当日は天気もよく、外の展示場を案内することができました。

まずはたくさん展示しているお墓をみんなで見学。「うわ～、大きい」「みて、ここ開くよ～」「車がある」「お地藏さんだ～」「登っていいですか？」「かまきりがいる」「ガラスのお墓だって～」などなど。中には「うわ、これ高い！」「これいくら？」など価格チェックもしてくれていました。みなさんお目が高い！

一通り見学した後は、テントの中で質問タイムです。念のため事前に質問内容を頂いているのですが、いつもながらにタジタジです。子どもの目線は鋭いですね。

例えば・・・「墓石はどうやって作るんですか？」・・・間違っただことは教えられません。しっかりと調べました。「これはね、サンダーという丸い大きなカッターで水をかけながら、切って加工するんだよ」・・・子どもたちは納得。私もホッと胸を撫でおろします。

他にも「どうしてこの仕事をしたんですか？」・・・「いや～、会社が家から近いからです」なんてとても言えず、「興味があったからです」という答えにしました(笑)



お墓のことは勿論、ご先祖様の事にも興味を持ってくれたかな？勉強を通してご先祖様への感謝も忘れないでくださいね。

いつでも「見学会」ウエルカム！

小学校からは少し遠いやまと石材に毎年きてもらえてとても嬉しく思います。子どもの足で歩いてくるのはなかなか大変なはず。でも、いつも元気いっぱいです。最後は展示場向いのショールームに立ち寄ってトイレタイムを取りました。これで帰りも安心です。

皆さん、またいつでも見に来て下さいね。

～子供たちからのあたたかいお手紙～



お仏壇にも乾燥注意報！

私たちの快適 イコール ＝仏様も快適！



ショールーム課 西村 葉子

お仏壇は生きています。

お仏壇と言えば、黒檀、紫檀、ケヤキなど様々ありますが、共通している事は「お仏壇は木でできている」ということです。つまりお仏壇にも木造家屋や家具、楽器などと同じように経年変化がでてくるものです。その中で一番影響を与えるのが気温や湿度ではないでしょうか。

特に今の季節は、温風が直接あたる場所などは乾燥による割れが起こりやすくなりますし、逆に湿気が多すぎると膨れやカビの原因にもなってきます。また、温度差による結露も気を付けたいものですね。

(ちなみに当社ショールームでは、湿度50%～60%を保つようにしております)

私たちの健康はお仏壇の健康！？

考えてみますと、私たち人間が快適な空間であればお仏壇も快適だということではないでしょうか。最近ではリビングにお仏壇を安置される方も増えてきております。湿度や温度管理の点でも理にかなっていますよね。私たちの健康管理がお仏壇の健康にも結びついている・・・ということは仏様も快適！・・・素晴らしい！

もうしばらく乾燥した季節が続きます。コロナの影響で私たちも出社すると同時に自分の体温を測っておりますが、ご自宅にあるお仏壇のことも気にかけて、お部屋の湿度にも気を配りたいものですね。



NPO法人ライフサポート青森様主催

「墓じまい」のセミナー 講師デビューです!



青森店営業部 宮崎 陽

こんにちは。青森店営業部の宮崎です。

昨年の初秋、NPO法人・ライフサポート様の主催でとあるセミナーの講師を務めさせていただきました。その名もズバリ!「失敗しないお墓じまい」です。

「墓じまい」という言葉は、近年広く知れ渡り皆様も耳にしたことがあるのではないのでしょうか。お墓の継承者に不安を感じ、お墓を解体して仏様を別の形で供養するという流れはこれからも広がりを見せてくるかもしれません。そんな中、やまと石材に声がかかり、その講師として私に白羽の矢が立ったのです。

とはいうものの、私としましては大勢の方々の前でお話をするということは、当然のように慣れてはならず、緊張に包まれたまま当日を迎えました。

コロナ禍ということもあり皆さん集まっていただけのかという不安はありましたが、結論といたしましては（自分で言うのもなんですが）盛況のうちに終わる事が出来ました!!

しかし、恐ろしいことに当日の記憶が一切ありません(笑)!ものすごい緊張のため、同僚に「どうだった?」と感想を尋ねられても「とりあえず無事に終わりました」と答えるので精いっぱいです。当日の自分を録画で観ても、自分でない様な不思議な感覚です。恰好を付けた言い方をすれば、「アスリートがゾーンに入っている状態だった」と思うようにしています。



自己紹介の時点で緊張MAXです!「しっかりとお伝えしなければ…」と考えるほど意識が飛んでいきます。

あらためて大勢の人前に立ち、話をするというのは本当に難しい事だと思いました。人によって受け取り方や、考え方が違う為自身自身が話す内容の意味を本当に理解して貰えているのか?もし次回チャンスがあればもっともっと腕に磨きをかけてよりご満足いただけるセミナーにしてみたいと思います。

目指すは、綾小路きみまろさんですね!!

平川市碓ヶ関の道の駅

癒しの空間 「足軽足湯」!



弘前店営業部 寺澤 綾子

こんにちは。弘前店営業部の寺澤です。
今回は、やまと石材が誇る「環境石材部」の実績をご紹介します。青森県の南玄関に位置する平川市碓ヶ関の道の駅での石工事です。

長いドライブでの疲れを癒したり、その土地ならではの物産を買い求めたりと、道の駅は私たちにとってなくてはならないものとなりました。

そんな中、数年前碓ヶ関の道の駅で「癒しの空間」のお手伝いをさせて頂きました。その名も「足軽足湯！」です。



「足軽足湯」とは何ともユニークなネーミングですね。

足湯で座る部分に黒御影で貼り石を施したわけですが、なかなかの出来栄えです。座っていると、足元からポカポカと全身に沁みわたり、思わず立ち上がるタイミングを忘れてしまいそう。ご家族やお友達と一緒に旅先での出来事などを話しながら、ゆったりタイムに浸ってください。

こちらの道の駅では、関所全体のジオラマや関所での業務の様子を人形で再現したものが無料で見ることができます。江戸時代の面影を垣間見ることが出来るので、興味のある方はぜひ足を運んでみてください。

その際には、足湯でホンワカ気分も忘れずに・・・。



足湯の座る部分に厚さ5cmの黒御影石を使用しました。



江戸時代の関所の様子をリアルな人形で再現。ちょっとびっくり・・・。

お客様の声

やまと石材に大切なお墓づくりを託していただいたお客様からのおたよりです。本当にありがとうございました。



今別町・堀谷様

長生きする為、長生きしてほしい為のお墓です

貴社へ、家族6人で へじれ 行かれたのが、6月下旬でした。
 その時に、山内さんが担当してくれ、展示場を ていねいに
 説明してくれました。生前に建立するお墓なので、山内さんに
 いろいろ、相談し、イメージ写真をパソコン作業してくれ、
 大へん、手頃な、進めていれたと思います。
 又、イメージ写真を 紛失した時も、すぐに迷子下り、
 ありがたかったです。
 完成日とこちらの都合で 変更してもらった。山内さんには、
 いろいろと、ご迷惑をおかけしました。でも、毎回、
 電話対応は、優しくて、気持ちよく 接してくれました。
 無事、10月8日に 魂入れも でき、当日は、
 お天気も良く、山内さん、スタッフの方にも、ありがとうございました。
 立派な、お墓です。
 長生きが為、長生きしてほしい為のお墓です。

ありがとうございました。



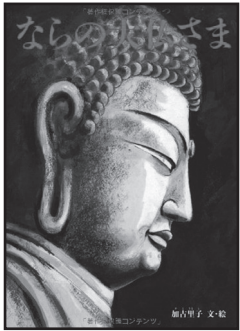
黒御影石の洋型墓石にペンチと灯籠を取り入れたオリジナルデザインです。灯籠がアクセントとなって洋型墓石の中に「和」を感じます。墓石横のコンクリート施工は防草効果が期待でき、利便性とデザイン性を兼ね備えたお墓となっております。

担当者からひとこと

この度は大変お世話になりました。展示場にお越しいただいた時から、ご家族皆さまの「絆」をととても強く感じておりました。私も一緒に堀谷家さまのお墓づくりに参加できて心から嬉しく思います。堀谷さん、長生きしてくださいね!!



青森店営業部 山内 一磨



「大切な人に贈りたい」 いつまでも語りつがれる絵本

「ならの大仏さま」

文・絵／加古里子（かこさとし）

多くの人々に親しまれている「ならの大仏さま」。
 大仏様はどうして奈良に造られたのか。何のためにまつられているのか。誰がどんな目的で造り、本当のねらいは何だったのか。どのような材料で、どんな方法で、どんな風にして造り上げられたのか。長い年月、どのようにして守り伝えられてきたのか。そういった疑問を丁寧に解りやすくひも解いてくれる絵本です。
 この絵本は奈良時代の人口の分布図、世界情勢から始まり破損や2度の大火、再建、現在に至るまでを描いているのですが、それはまるで様々な人々が織りなす歴史ドラマのようでもあります。

高校時代、修学旅行で奈良に行ってきました。その時たぶん奈良の大仏様も見ているのですが、友達とのおしゃべりに夢中であまり記憶にありません。機会がありましたら、今度はじっくりと拝んでみたいです。

ショールーム課・佐藤江里子

絵本の読み聞かせボランティアを続けて10数年。心に響く素敵な絵本を少しでも紹介できれば幸いです。



良きご縁をありがとうございます

東津軽郡外ヶ浜町平館	南津軽郡藤崎町榊	北津軽郡中泊町小泊	青森市小柳	弘前市宮川	青森市宮田	南津軽郡田舎館村川部	青森市古川	弘前市和泉	青森市奥野	青森市浪館	弘前市泉野	上北郡七戸町寺裏	つがる市木造蓮川	弘前市堅田	青森市浪岡女鹿沢	北海道函館市深堀町	青森市佃	青森市筒井	三重県三重郡朝日町
北田様	高木様	佐藤様	古澤様	對馬様	須藤様	鈴木様	夏坂様	鳴海様	本田様	田中様	出町様	萌出様	高橋様	高木様	工藤様	佐々木様	鈴木様	奈良様	柴田様

※今月号で紹介しきれなかったお客様は、また次の機会に掲載いたします。

編集後記

お正月もあっという間に終わり、早くも2月です。新春初売りも青森店、弘前店ともに無事盛況のうちに終わることが出来ました。さあ！これから3月の展示会に向けて雪かきをしながら張り切って参りましょう！

（佐々木）

Landwork 日本最大36店舗の
ランドワークグループ 墓石専門店グループ

墓石と仏壇
石 やまと石材

【青森本店】〒030-0946 青森市古館1-13-13
 TEL. 017-744-1488 FAX. 017-765-1388

【弘前店】〒036-8076 弘前市境関1-1-1
 TEL. 0172-27-1455 FAX. 0172-27-1492

E-mail info@yamatosekizai.com

友達募集、今すぐ登録!



青森 やまと石材

検索